

県立学校開放講座「親子でまなぼう」を振り返る

千葉県立松戸向陽高等学校

1 日 程

平成25年8月19日（月）から21日（水）までの3日間（午前中）

8月19日（月）「おもしろ理科実験」、20日（火）「前職体験」、21日（水）「福祉体験」

2 場 所

千葉県立松戸向陽高等学校（化学実験室、生物室、図書館、調理室、介護実習室等）

3 目 的

小学校中・高学年の児童とその保護者を対象として、夏休み中に、福祉・理科・家庭科の分野で学ぶ機会を設けるなど、親子でふれあう時間を設定する。親子が協力して理科実験をおこなうことにより、不思議さやおもしろさを体感させる。染色体験、福祉体験をすることで、親子で一緒に学び、作業することで、親子の絆を深めてもらうとともに、今後の生活の中で、何を考えて行動していけばよいのかを考えさせるなど、福祉マインド育成の第一歩とした。

4 対象及び参加者

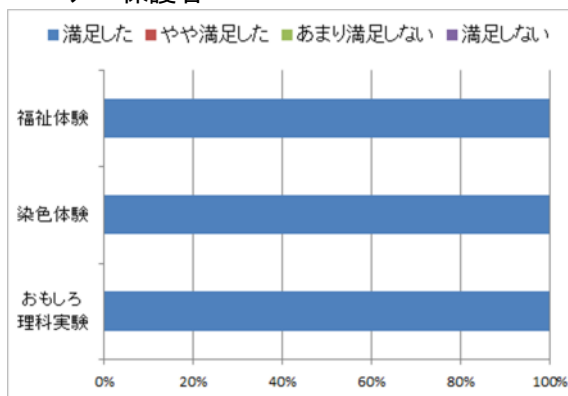
小学校（3年生～6年生）児童とその保護者、15組30名を対象とする。

実際に申し込みがあったのは、5組13名の親子である。

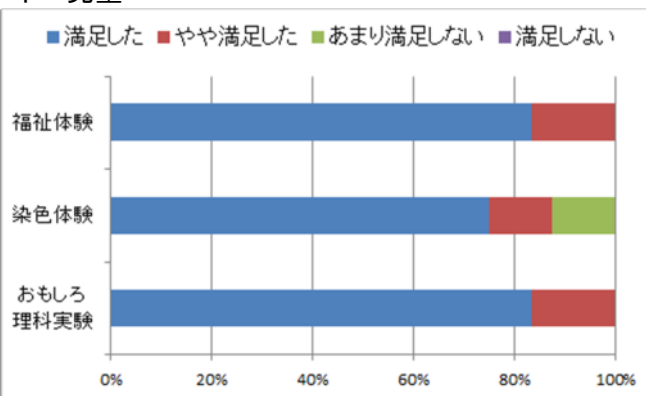
5 アンケート結果

(1) 満足度

ア 保護者



イ 児童



(2) 開放講座に参加して感じたこと

ア 保護者の感想

- ・染色体験では、ふだん体験できない、藍の葉を使ったたたき染めを体験できてよかった。福祉では、アイマスクや点字といった、小学校ではなかなかやらない体験ができたので、親子ともども貴重な経験ができた。
- ・理科実験、特に花火は、家庭ではできないものなので、とてもよい体験ができた。
- ・ふだん、なかなか体験できないことを、経験、勉強できて、とても楽しかった。いろいろと知ることができ、参加してよかったと思った。2日目、3日目のサポーターの生徒も、とても優しくてよかった。理科実験は、中学生対象でもよい内容で、上の子どもに体験させたかった。
- ・子どもの夏休みの宿題のヒントになりそうで、よかった。
- ・専門の先生にかみ砕いて、わかりやすく説明してもらえて、とてもよかった。花火や葉脈づくり、染色などのように、目で見て楽しめることは、子どもにも興味を持ちやすいテーマで、とてもよかった。高校生ともコミュニケーションをとることができて、楽しかった。点字を打つ体験は、とても貴重な経験になった。

イ 児童の感想

- ・花火のことがわかった。目が不自由な人が大変だということがわかった。
- ・とてもたのしかった。火薬を混ぜる経験ができた。
- ・理科実験は、学校の授業に生かせる実験だった。染色体験は、1度だけ行ったことがあるが、わからなかったり、ちがったりと、新たに学ぶことができたと思う。福祉体験では、目の不自由な人の気持ちがよくわかる内容だった。点字ブロックの打ち方もわかった。目の不自由な人をみかけたら、助け

てあげようと思う。

- ・いろいろとまなべて楽しかった。
- ・花火づくり，絞り染め，点字体験，すべて楽しかった。
- ・いろいろな体験ができてよかった。
- ・こんな体験ができてよかった。

(3) 今後，開放講座でとりあつかってほしい内容

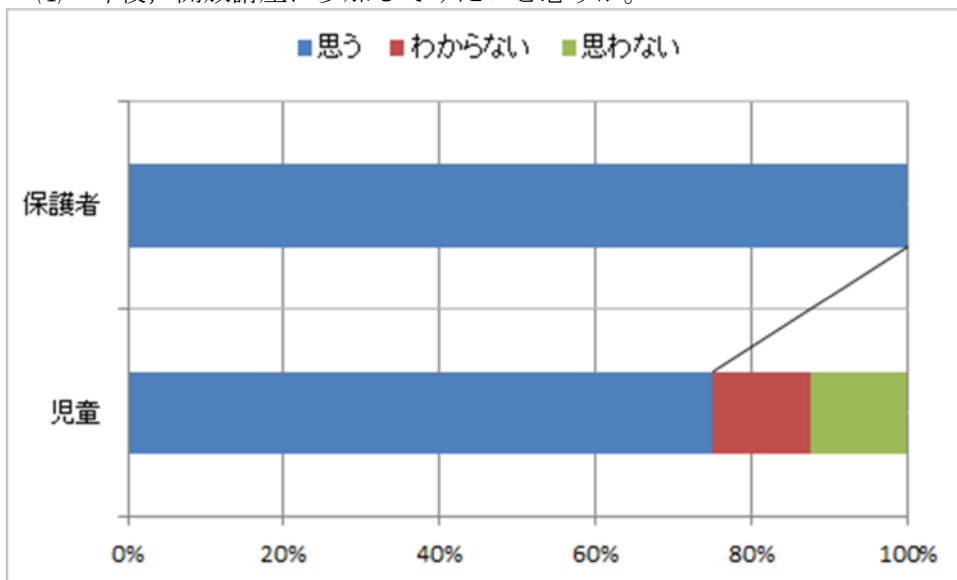
ア 保護者

- ・また，福祉に関する体験をやってもらえるとうれしい。
- ・福祉分野の作品づくり（折り紙等）も楽しいかなあと思う。
- ・今後も今回同様，いろいろとおこなってほしいと思う。
- ・対象が小学生だと，子どもが中学生になると参加できなくなるので残念に思う。
- ・福祉体験のように，人を思いやる心が育つ講座は，親としてもとてもありがたい。
- ・いろいろな視点を持てるような講座をお願いしたい。

イ 児童

- ・福祉体験，染色体験。
- ・染色体験。

(4) 今後，開放講座に参加してみたいと思うか。



6 記録（本校ホームページより）

(1) 親子で理科実験（第1日目） 8月19日（月）

今日から，県立学校開票講座「親子でまなぼう」がはじまります。

準備はほぼ終わっています。参加される皆さま，職員玄関からお入りください。今日の会場は4階の化学実験室です。



.....

「親子でまなぼう」第1日目が無事に終わりました。

今日のタイトルは，「おもしろ理科実験」で，化学分野，生物分野の内容が扱われました。配付資料を掲載します。

前半（花火の科学） 後半（くだものとは何だろうか）

会場となった化学実験室，生物室とも，とても暑かったですが，参加した児童たちはとても集中していましたね。

化学実験室では，「炎色反応」，「鉄の燃焼」を扱った後，「花火づくり」をおこないました。ほんとうに

皆、真剣でした。自分がつくった花火が燃えているのをみて、感動している様子でした。

生物室では、「くだものとはなにか」についての内容が扱われました。盛りだくさんな内容でしたが、児童たちは本校職員の話の聞きながら、よくついていきましたね。葉脈標本づくりでは、一心不乱に作業していました。

今日の内容は、小学校では扱われないものばかりだったかと思います。私自身も知らなかったことが多く、「そうなのか」と何度も考える時間がありました。講師をつとめた本校職員が質問すると、積極的に手をあげて、答えている児童をみて、本校職員に対して、「なぜそうなるのか」と質問する児童、お母さんの姿をみて、とてもすばらしい雰囲気だと感じました。

参加した皆さま、お疲れ様でした。明日もよろしくお願いいたします。



(2) 親子で染色体験（第2日目） 8月20日（火）

県立学校開放考査2日目です。今日のテーマは「染色体験」です。

参加する皆さま、今日もよろしくお願いいたします。会場は調理室です。職員玄関を入っていただき、左に曲がり昇降口を横切り、つきあたりを右に進むと、真っ正面に調理室がありますよ。



.....

とても暑いので、最初のオリエンテーションは、エアコンの効く図書館でおこなうこととしました。

.....

県立学校開放講座「親子でまなぼう」2日目が終了しました。

今日の「染色体験」で配付した資料を掲載します。

オリエンテーションは、図書館で行いました。扱った内容は、「玉ねぎの絞り染め」と「アイのたたき染

め」です。今日は、家庭科「被服製作」を選択している3年生4名が、アシスタントを務めました。講師は、本校家庭科職員3名が務めました。この講座に向けて、資料づくりから、絞り染めのテスト等を何度も何度も試みていました。うまくいったよかったですね。

草木染めとは何か、どんな植物で染まるのかという問いを、参加した児童に投げかけるところからスタートし、折って、絞って、どのような模様になるのかを、児童に考えさせていました。今日も、昨日同様、本校職員の質問に積極的に回答していましたね。すばらしいです。調理室に移動して、玉ねぎの皮で絞り染めの作業を開始しました。媒染液づくり、染料液づくり、染色と、本校職員の指示をよく聞き、とても的確に作業をこなしていく児童たちがいました。1時間ほど置くに、中庭のプランターの中のアイをとり、図書館に移動し、アイのたたき染めをおこないましたが、参加した児童もお母さんたちも、こわいほどの集中力でしたね。はじめての体験とは思えないほど、とてもきれいに染まっていました。

再び調理室にもどり、絞り染めの確認をおこないました。水洗いが終わり、児童たちが開いた布の模様のあざやかさは、本当にすばしかったです。

私自身も、染色ははじめての体験ですが、奥の深さをしみじみと感じました。こういう模様をつくりだすためには、どのように折り、輪ゴムや割り箸をどのように使えばよいのかを考えるのは、とても楽しいことと思います。ただ、そうなるためには、何度も経験をつまないとはいけないことはわかっていますが。

明日の開放講座は「福祉体験」です。会場は、介護実習室を予定しています。明日も充実したものになるようにがんばります。参加者の皆さま、明日もよろしくお願いいたします。



(3) 親子で福祉体験（第3日目） 8月21日（水）

空は雲が多いですね。路面をみるとぬれていますね。このあたりは、昨夜、雨が降ったのでしょうかね。

県立学校開放講座「親子でまなぼう」は、本日最終日を迎えます。今日の会場は、介護実習室です。「福祉体験」をしてもらい、福祉について学んでもらいます。



.....

3日間の県立学校開放講座が終了しました。

配付資料を掲載します。資料にそって、停刊活動をおこなってもらいました。

アシスタントをつとめてくれた福祉教養科の生徒7名が、グループでの進行をうまくおこなっていました。最初に、参加児童にアイマスクをつけて歩行してもらいました。終了後、「こわかった。」、「距離が長く感じた。」等の感想が語られていました。2回目は、アシスタントの生徒が指示を多く伝えながら（ガイドヘルプ）、児童に歩行してもらいました。児童たちは、1回目と2回目を比べ、的確な指示の必要性をまなびとりました。生徒から、ガイドヘルプの手ほどきを受けた後、アイマスクをつけたお母さんを、児童がリードしました。

スライドを使って、社会の中で、目が不自由な方になされている配慮について、考えてもらいました。今日も児童たちは積極的に発言してくれていましたね。本当に、みていてすばらしいと感じることが多い3日間でした。

続いて、点字体験をおこないました。まずは、点字で記された指令を親子で協力しながら、アシスタント生徒の助けを受けながら、解読していきました。次に、点字をうつ作業ですが、お母さんも、児童も、本当に真剣そのものでしたね。

今日の体験をとおして、親子でいろいろなことを知り、考えるきっかけとなったことと思います。書いてもらったアンケートは、このコーナーで掲載していくつもりです。参加してくらた親子の皆さま、お疲れ様でした。また、ありがとうございます。次年度も、魅力のある企画をおこない、県立学校開放講座を実施していきたいと考えています。

